

衆議院小選挙区
選出議員選挙
(秋田県第2区)

選挙公報

平成26年12月14日執行
秋田県選挙管理委員会

アベ暴走ストップ! 声を一つに政治を変えよう!



高橋ちづ子
秋田県代議士
初当選4期
北秋田市や大館市の震災復興、能代社会保険病
院の存続に尽力。2014年の米価暴落で、政府に過剰米
対策(米倉庫受払交付金の半減措置)の撤回を申し入れ、
過労死防止を明記した法律成立の議員連盟世話人と
して活躍

比例代表は
日本共産党と
おききください。

維新
「第3極」ともはやされた
維新の党は、TPP参加、集团的
自衛権行使容認、消費税増税、
道州制を掲げています。

**政党助成金は廃止、
企業・団体献金は禁止を**
日本共産党は、政党助成金も
企業・団体献金も受け取らない
ただひとつの政党です。この党
が伸びてこそ清潔な政治が実現
します。日本共産党以外の政党
は、19年間で、6316億円もの政
党助成金を山分け。
うちわ、カレンダー……使い道は
勝手放題。こんな政党助成金は
いまず撤廃させましょう。

基地
沖縄の
新基地反対、
平和な日本を
実現しよう

原発
再稼働反対、「
原発ゼロの日本」
を実現しよう

平和が戦争への道か
海外で戦争する国にしない

くらし、農業
米価大暴落の
対策を

日本共産党
消費増税に頼らない別の道があります。

**自民、公明、民主の3党は、「3党合意」
で消費税増税を決め、国会で増税法案を
成立させた責任は重大です。「先送り」
は、実施することには変わりありません。**

**消費増税10%「先送り実施」でなく
キツパリ中止を**

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

消費増税に頼らない別の道があります。
富裕層と大企業にその負担を求め、大企業の
内部留保を活用し、国民の所得増で、増税を相
殺し、消費増税に頼らなくても、社会保障の充実と財
政再建は可能です。

あなたの1票を日本共産党へ!



日本共産党
ふじもと 金治
かねじ
消費増税に頼らない別の道があります。

●ふじもと金治プロフィール
1946年旧北秋田郡森吉町生まれ。
旧県立鷹巣農林高校卒業。
1965年4月国鉄入社。鷹巣、大館駅など勤務。
全労、農労連、建交労など労働組合役員を務める。
1994年日本共産党北鹿地区委員長(現)。
この間、衆院選挙秋田2区、秋田県知事選挙に立候補。

アベノミクス、集团的自衛権、原発再稼働、米価下落…。 安倍政権で、あなたの暮らしは良くなりましたか?

安倍政権	緑川たかしの提案
アベノミクスで得をしたのは、大企業と資産家だけ 円安でも輸出は増えず、地方では賃金も上がらず、物価上昇で暮らしを圧迫。年金と社会保障の充実予算は削減。	富の再分配機能を強化 資産課税の強化等による富の再分配機能を強化。強い者だけを優遇する法人税の引き下げより、年金や子育て支援など、社会保障の充実を。
強引に進めた集团的自衛権の行使容認 立憲主義を否定、憲法議論もせずに強引に進めた解釈変更。歯止めなき武力行使拡大のおそれ。	世界が認める平和国家を 専守防衛と平和主義を堅持。集团的自衛権が本当に必要なら、正々堂々と、憲法改正議論を行い、憲法改正を国民に問うべき。
安易な原発再稼働 原子力規制委員会の独立性・中立性を無視した原発推進派委員の任命。避難計画は自治体に丸投げ。	再稼働より、避難計画と核廃棄物問題の解決が先 原子力規制委員会の独立性と中立性を確保。再稼働は、避難計画と核廃棄物最終処分場を決めてから。2030年代の原発ゼロに向けて、あらゆる政策資源を投入。
また裏切られた農家 突然の交付金半減に衝撃的な米価の下落。公約を破ったTPP交渉参加に、打開策を見出せない農業者の高齢化。	農林水産業は国の根幹 農業者戸別所得補償制度の復活・法制化で食の安全・安心を守り、農家の安定を。TPPは農林水産業に携わる方の同意が前提。脱退も辞さない厳しい姿勢が必要。

安倍政権が抱いたのは、
大企業と中小零細企業、資産家と生活者、
都市部と地方の格差拡大。
政治の役割は、強い者をより強くすることではなく、
助けを必要とする人に光を当て、共に支えあう社会をつくること。

今こそ、**地方の声を**
大切に**する政治を!**

衆議院議員立候補者
緑川 たかし
みどりかわ
〈29歳〉

【プロフィール】早稲田大学卒業後、AAB
秋田朝日放送のアナウンサーとして活躍。
気象予報士、防災士の資格を持つ。



緑川たかし

あなたの思いを国政に!!

- ① 強い秋田をつくる。**
 - デフレ脱却と個人消費の刺激で景気回復を地方まで徹底し、強い経済を再生します。
 - また、地方経済の屋台骨である中小企業の振興を図り雇用を創出します。
 - 国土強靱化により必要なインフラ整備及び防災対策を推進し、災害に強い地域づくりを行います。
 - 戦略的外交と安全保障で安心できる国をつくり、日本の地位をより強固にします。
- ② やさしく温かい秋田をつくる。**
 - 農業…基幹産業であり、農家の所得の確保が大切。
 - 米価の下落対策や経営安定対策を講じ、再生産可能な所得の確保に努めます。
 - 燃油価格高騰対策を講じます。
 - 社会保障…自助と共助、公助を適切に組み合わせ、安心できる持続可能な社会保障に。
 - 子供からお年寄りまで、幸せと生きがい一人一人が実感できる社会を築きます。
 - 女性がその個性と能力を活かしながら輝くことのできる社会の実現を目指します。
 - 地方創生…秋田の伝統と持ち味を最大限に活用。
 - 食糧基地秋田として、農商工連携や6次産業化を推進します。
 - 再生可能エネルギーなど、地域資源活用新しい産業や医療・健康産業を振興します。

“地方を大切に政治”を全力で!!



強さとやさしさを合わせ持つ政治を!
皆さん、思い出して下さい。
前民主党政権は、財源不足で果
たせぬ公約と逃げの連続で、政権
担当能力の無さを露呈しました。
私達自由民主党は、民主党
の失敗と自らの反省を踏まえ、
経済政策や災害対策、外交などの
課題に誠実に取り組んできました。
引き続き、景気の回復を軸に
地方経済を強くし、確保した財
源でやさしく温かい政治を実現
します。



自由民主党公認
かねだ 勝年
かつとし

かねだ勝年の歩み
●平成7年、役所の予算を数多く担当した大蔵主計官時、政治の立場から秋田に役立つべく、参議院議員に立候補し当選(2期12年)。この間、農林水産政務次官、厚生労働委員、外務副大臣等。

プロフィール
●父が鹿角市花輪変電所から湯上市大久保変電所に勤務の昭和24年10月4日生まれ。秋田高校、一橋大学卒。現在、能代市在住。 家族、妻・長男。

この他、秋田県連会長、東北両院議員会幹事長、地方創生本部副本部長、国土強靱化調査会副会長、日本海沿岸議員連盟、生活衛生議員連盟の各世話人等。

[かねだ勝年選挙事務所]
〒016-0843 能代市中和1-16-2
TEL/0185-54-3000 FAX/0185-54-6751
自民党秋田県小選挙区選挙事務所
〒017-0846 大館市有浦4丁目9-32
TEL/0186-42-7026 FAX/0186-42-6642

衆議院小選挙区
選出議員選挙
(秋田県第2区)

選挙公報

平成26年12月14日執行
秋田県選挙管理委員会

第47回 衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

描きましょう。日本のデザイン その票で。



投票日

12月14日

期日前投票・不在者投票 12月13日^土まで

お問い合わせは 秋田県選挙管理委員会または市町村の選挙管理委員会へ

秋田県選挙管理委員会
秋田県明るい選挙推進協議会

お問い合わせ TEL : 018-860-1145

秋田県選管

検索

秋田県選挙管理委員会ホームページ
<http://www.pref.akita.jp/senkyo/>



なまはげめいすいくん